平成24年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月29日

上場会社名　株式会社 ヒマラヤ　　上場取引所　東 名
コード番号　7514　URL　http://www.himaraya.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 野水　優治
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役　(氏名) 井上　卓郎　TEL 058-271-6622

四半期報告書提出予定日　平成24年1月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第1四半期の連結業績(平成23年9月1日～平成23年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第1四半期	13,126	―	△297	―	△305	―	△267	―
23年8月期第1四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

(注)包括利益　24年8月期第1四半期　△270百万円　(―%)　23年8月期第1四半期　―百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第1四半期	△22.18	―
23年8月期第1四半期	―	―

(注)前連結会計年度末より連結財務諸表を作成し、貸借対照表のみを連結しているため、平成23年8月期第1四半期の数値および対前年同四半期増減率については記載を省略しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年8月期第1四半期	37,044	10,621	28.7
23年8月期	32,331	10,769	33.3

(参考) 自己資本　24年8月期第1四半期　10,621百万円　23年8月期　10,769百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	―	6.00	―	6.00	12.00
24年8月期	―				
24年8月期(予想)		6.00	―	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年8月期の連結業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,600	―	970	―	945	―	510	―	42.55
通期	60,500	―	2,358	―	2,300	―	1,250	―	104.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

(注)前連結会計年度末より連結財務諸表を作成し、貸借対照表のみを連結しているため、対前期および対前年同四半期増減率については記載を省略しております。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年8月期1Q	12,320,787 株	23年8月期	12,320,787 株
② 期末自己株式数	24年8月期1Q	109 株	23年8月期	335,909 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年8月期1Q	12,040,230 株	23年8月期1Q	11,984,974 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間（平成23年９月１日～平成23年11月30日）における我が国の景気は東日本大震災後のサプライチェーンの立て直しによる回復の兆しがみられたものの、欧州の債務危機等に起因する円高が輸出環境を悪化させていること、タイの洪水が製造業を中心に企業活動に悪影響を与えたこと、長期にわたりデフレ基調の経済環境が継続していることなどから、企業の業況判断は厳しい状況が継続しております。雇用情勢においては有効求人倍率に持ち直しの動きがみられるものの、正規職員の採用を中心に企業の慎重な態度が継続していることなどから、完全失業率は依然高水準で推移しており、好転の兆しが見えない状況にあります。このような状況下、引き続き生活防衛意識の高まりから個人消費は厳しい選別基準による消費活動になるものと注視しております。

連結会計期間における当社グループの売上げは、一般スポーツ用品はランニングブームに代表される健康志向の高まりが継続していることによりシューズを中心に関連商品群が好調に推移したこと、株式会社ビーアンドディーを子会社化したことなどから前年同期比137.5%（注）となりました。アウトドア用品は登山やトレッキングへの新規参入層の増加によるアウトドアフィールド需要の活性化が継続していることなどから、前年同期比118.4%（注）となりました。ゴルフ用品は厳しい消費環境下、高価なゴルフクラブの売上不振が継続しており、ゴルフウェア、アクセサリー類の品揃え強化による下支え策も及ばず前年同期比94.7%（注）となりました。連結売上総利益率は連結子会社となった株式会社ビーアンドディーの売上総利益率が株式会社ヒマラヤに対して相対的に低いこと、期間の後半にかけて気温が十分に低下しなかったことにより防寒衣料等の動きがやや低調に推移したことなどから36.9%となり前年同期比で0.6ポイント（注）低下いたしました。

店舗については株式会社ヒマラヤの新規店舗として９月にゆめタウンみゆき店（広島市南区）、蒲郡店（愛知県蒲郡市）、フジグラン宇部店（山口県宇部市）、10月に岡山豊浜店（岡山市南区）、柏崎店（新潟県柏崎市）、11月にマーケットシティ桐生店（群馬県桐生市）、日田店（大分県日田市）、日南店（宮崎県日南市）の８店舗を開店いたしました。これにより、平成23年11月末時点で当社グループの店舗数は全国に株式会社ヒマラヤ99店舗、株式会社ビーアンドディー29店舗となり合計128店舗、売場面積は217,090㎡となりました。

以上の結果、当第１四半期連結会計期間は連結売上高13,126百万円（前年同期10,626百万円）、連結営業損失297百万円（前年同期営業利益39百万円）、連結経常損失305百万円（前年同期経常利益40百万円）、連結四半期純損失267百万円（前年同期純損失295百万円）となりました。（注）

（注）当社は平成23年７月に株式会社ビーアンドディーを子会社とし、平成23年８月期期末より連結決算を開始いたしました。平成23年８月期期末決算は貸借対照表のみの連結となっております。これにより平成24年８月期の連結決算においては比較対象となる連結前年実績が存在いたしませんが、株式会社ヒマラヤ個別の前年実績を比較対象とした数値を参考値として記載しております。なお、株式会社ビーアンドディーの売上は全て一般スポーツ用品に含まれます。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は23,288百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,413百万円増加いたしました。これは主に商品が4,085百万円増加したことによるものであります。固定資産は13,756百万円となり、前連結会計年度末に比べ299百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が351百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、37,044百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,713百万円増加いたしました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は19,113百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,486百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が4,682百万円増加したことによるものであります。固定負債は7,310百万円となり、前連結会計年度末に比べ374百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が440百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、26,423百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,861百万円増加いたしました。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は10,621百万円となり、前連結会計年度末に比べ147百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失267百万円および剰余金の配当71百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は28.7%（前連結会計年度末は33.3%）となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

第２四半期会計期間は不透明な経済動向により消費マインドの低迷が継続すると予測され、小売業を取巻く事業環境は依然として厳しい状況で推移するものと思われます。当社グループはそれぞれ各社の強みを生かしシナジー効果を高めて行くとともに、効果的な販促活動による集客の実施、プライベートブランド強化による粗利益率の改善などにより、計画値の達成を図って参ります。これにより現時点での売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の第２四半期および通期の業績予想は、平成23年９月29日に公表しました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年８月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年11月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,291,738	4,866,089
売掛金	749,896	1,071,513
有価証券	10,000	30,000
商品	11,763,755	15,849,045
貯蔵品	5,557	9,686
繰延税金資産	281,526	471,960
その他	772,027	989,878
流動資産合計	18,874,503	23,288,173
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,150,496	4,879,301
土地	1,476,977	1,476,977
リース資産（純額）	6,546	5,490
建設仮勘定	575,301	28,723
その他（純額）	332,565	503,345
有形固定資産合計	6,541,887	6,893,838
無形固定資産		
のれん	383,573	364,394
ソフトウエア	215,549	231,234
その他	59,693	51,333
無形固定資産合計	658,816	646,962
投資その他の資産		
投資有価証券	513,847	493,185
長期貸付金	620,313	668,574
差入保証金	3,712,473	3,803,009
繰延税金資産	757,273	716,729
その他	715,582	600,444
貸倒引当金	△63,439	△66,323
投資その他の資産合計	6,256,051	6,215,620
固定資産合計	13,456,754	13,756,421
資産合計	32,331,258	37,044,595

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年８月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年11月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,775,448	13,457,673
短期借入金	535,000	435,000
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	3,049,636	3,124,636
リース債務	20,306	20,306
未払法人税等	491,807	33,607
賞与引当金	458,163	609,354
ポイント引当金	15,608	10,110
店舗閉鎖損失引当金	－	99,073
資産除去債務	－	12,616
その他	1,180,774	1,210,941
流動負債合計	14,626,744	19,113,320
固定負債		
社債	95,000	60,000
長期借入金	5,018,891	5,458,982
リース債務	25,834	17,180
役員退職慰労引当金	281,971	264,581
退職給付引当金	168,206	173,405
ポイント引当金	120,000	120,000
資産除去債務	888,546	904,738
その他	336,934	311,124
固定負債合計	6,935,385	7,310,012
負債合計	21,562,129	26,423,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,544,409	2,544,409
資本剰余金	3,998,145	4,004,037
利益剰余金	4,468,525	4,129,511
自己株式	△188,261	△61
株主資本合計	10,822,818	10,677,897
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△53,316	△56,546
繰延ヘッジ損益	△373	△89
その他の包括利益累計額合計	△53,689	△56,635
純資産合計	10,769,129	10,621,262
負債純資産合計	32,331,258	37,044,595

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年９月１日 至　平成23年11月30日）
売上高	13,126,612
売上原価	8,277,369
売上総利益	4,849,243
販売費及び一般管理費	5,146,516
営業損失（△）	△297,272
営業外収益	
受取利息	4,267
受取配当金	43
受取賃貸料	84,595
その他	27,721
営業外収益合計	116,628
営業外費用	
支払利息	23,572
不動産賃貸費用	94,651
その他	6,435
営業外費用合計	124,660
経常損失（△）	△305,304
特別損失	
固定資産売却損	2,063
店舗閉鎖損失引当金繰入額	99,073
特別損失合計	101,136
税金等調整前四半期純損失（△）	△406,441
法人税、住民税及び事業税	13,141
法人税等調整額	△152,478
法人税等合計	△139,337
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△267,104
四半期純損失（△）	△267,104

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年９月１日 至　平成23年11月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△267,104
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△3,229
繰延ヘッジ損益	284
その他の包括利益合計	△2,945
四半期包括利益	△270,049
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	△270,049
少数株主に係る四半期包括利益	－

（３）継続企業の前提に関する注記

当第１四半期連結累計期間（自　平成23年９月１日　至　平成23年11月30日）

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間（自　平成23年９月１日　至　平成23年11月30日）

該当事項はありません。